

中野市立博物館 年報 4

2020（令和2）年度

刊行にあたって

博物館運営の年度ごとの状況に関しては、従来から年刊の「教育要覧」等で記録化してきている。これらは教育委員会所管事業のまとめとして、博物館の社会的・教育的・統計的側面を主としている。しかし、博物館活動は多方面において過去を継承したうえで、それを新たに発展させることが基礎となっている。そこで従来の不足を補い、将来へ伝えるべきアーカイブとして年報を発刊することにした。できれば将来、「紀要」的側面も付加して充実をはかりたい。

なお、収蔵資料目録の公開方法は別途考慮している。

目次

I	博物館の概要	1
1	沿革	
2	施設概要	
3	館外施設	
	館略図	2
II	組織	3
1	博物館協議会	
2	令和2年度組織・職員	
III	展示	4
1	展示室	
2	水彩画展示室	5
3	企画展	
4	プラネタリウム	6
IV	講座等	7
1	講演会	
2	学芸員講座	
3	市民参加講座	
4	館外講座	8
5	体験講座（「キッズ・アカデミー」等）	9
V	資料	
1	収蔵・展示する指定文化財	
2	資料利用	10
VI	運営・利用実績	
1	運営	11
2	入館者・利用者	

I 博物館の概要

1 沿革

一本木公園内の歴史民俗資料館（1981年建築、468㎡）を移転して、2009年4月に市立博物館が発足し、展示室は同5月1日から公開している。施設は文化公園（都市計画課所管）内の「創造館」（展示・研修・休憩施設、1991年開館）を改修したものである。展示室以外は従前の基本設備を踏襲しており、博物館としての機能面で十分でない点がある。また、水彩画展示室・展望室・休憩室等はそのまま無料エリアとして受け継ぎ、公園施設としての機能も果たしている。柳沢遺跡出土品（重要文化財）の受け入れに伴い、2012年から展示室の一部を大改修し保存・展示環境を整えて、2014年から指定品の収蔵展示室として公開している。旧歴史民俗資料館は一本木公園内で美術品等の展示館（文化スポーツ振興課所管）として利用されている。

2 施設概要

RC 3F 延床面積 2007.87㎡
展示室 2室計 594㎡、研修室 3室計 128㎡、プラネタリウム 133㎡（100席）、
収蔵庫 83㎡ 2層（考古・古文書・民俗・歴史資料）、展望室 44㎡（3F）、ほか
（次ページ参照）
※収蔵庫は展示資料を主に、寄贈・寄託品・県埋蔵文化財センター移譲資料等を収蔵。

3 館外施設

・収蔵庫（敷地内） LS 2F 延床面積 119.08㎡

図書資料・文化財行政資料等を収蔵している。

・民俗資料収蔵庫（豊井小学校内） W 2F 延床面積 430㎡

地域住民により収集された旧豊井小学校民俗資料館の収蔵資料とともに、その後の博物館の収集による民俗資料を収蔵している（民具 981点）。他に（仮称）山田家資料館収蔵品として、山田家資料を中心に民俗資料 2,737点が整理済みとなっている。

・上記のほか、館外収蔵として

考古資料 2か所（一本木倉庫 300㎡ 埋蔵文化財 5,000箱）

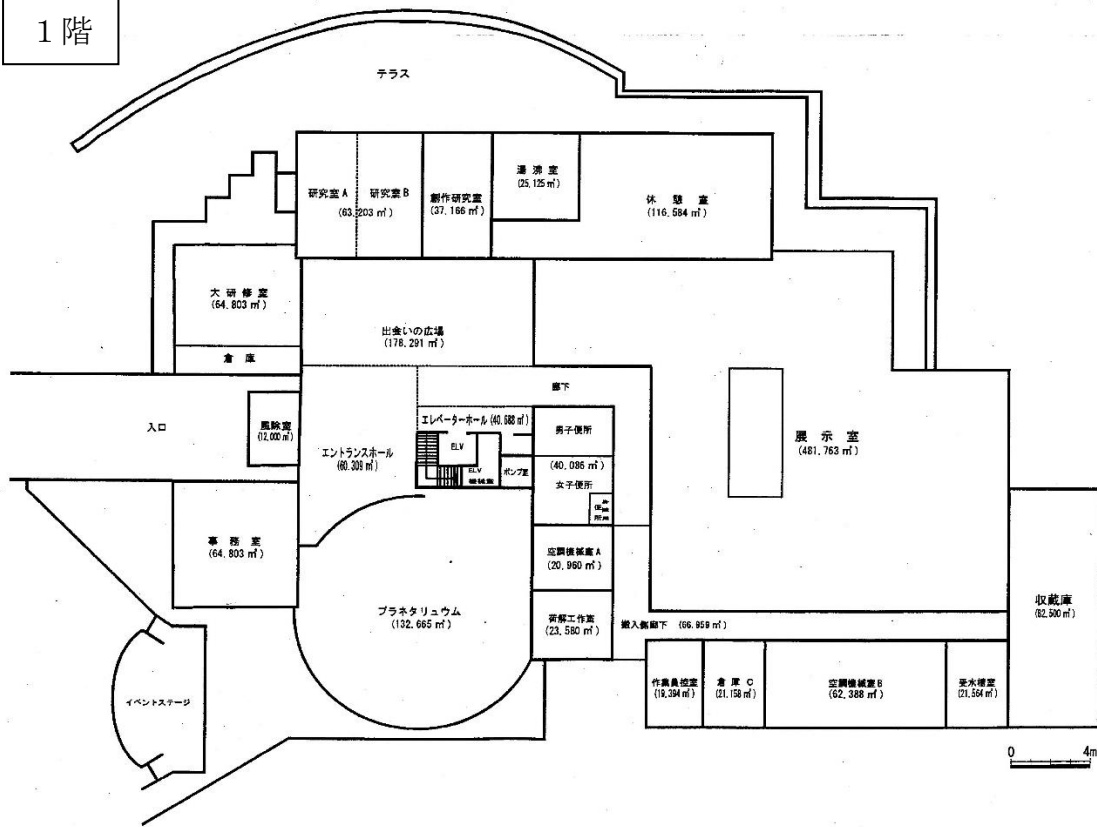
（平野倉庫 100㎡ 埋蔵文化財 1,000箱）

民俗資料 1か所（一本木展示館 民俗資料 1,909点）

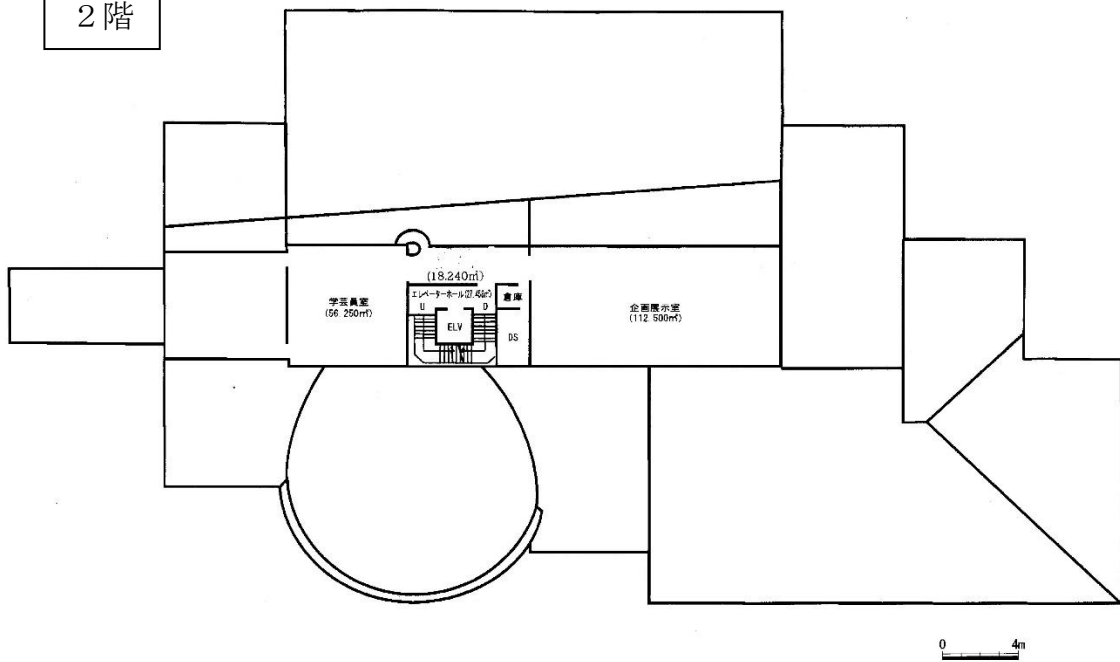
※2019年12月、民俗資料収蔵庫・平野倉庫に保管していた民具・埋蔵文化財は旧中野高校に仮移転した。

これにより館外収蔵施設2カ所は廃止し、旧中野高校（仮）を設置した。

1階



2階



II 組織

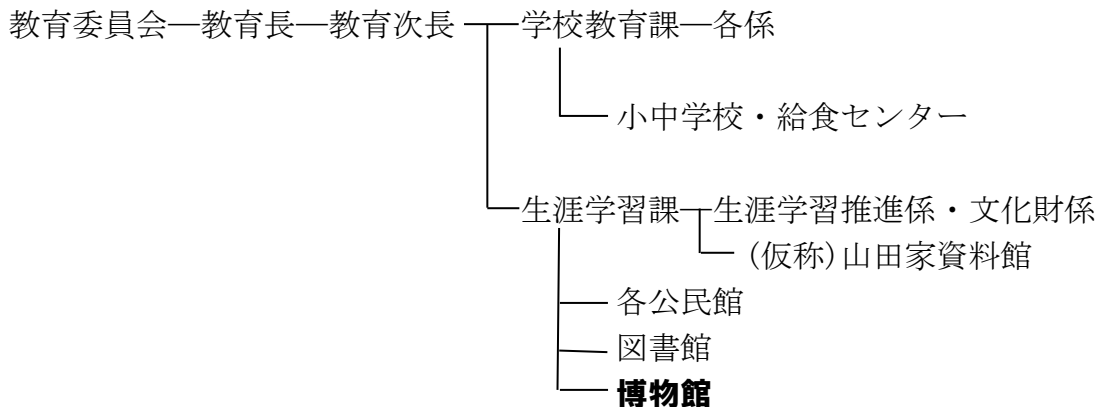
1 博物館協議会 任期2年（令和2年6月1日～令和4年5月31日）

会長 大西浩次（長野工業高等専門学校一般科教授） 学識経験者（天文学）
会長代理 水澤教子（長野県立歴史館学芸部総合情報課専門主事兼学芸員）
学識経験者（考古学）

委員 志川真一（中野小学校校長） 学校教育関係者
菅沼住子（公募）
関うた子（中野市社会教育委員） 社会教育委員
田端智子（公募）
宮下 宏（信濃教育会教科用図書研究部部長） 学識経験者
山崎 圭（中央大学教授） 学識経験者（近世史）
湯本 巖（高井地方史研究会会長） 学識経験者

・令和2年10月29日（木）開催

2 令和2年度組織・職員



館長（非常勤）	土屋 積
副館長	小林 学
主査	大滝敦士
学芸員	柳生俊樹（文化財係併任）
〃（非常勤）	橋本拓也 4/1～8/10（文化スポーツ振興課文化振興係併任）
〃（非常勤）	伊藤 愛 7/1～8/31
〃（非常勤）	細野夏未 11/1～（文化スポーツ振興課文化振興係併任）
一般職（非常勤）	関まゆみ
〃	津田祐子



博物館外観

Ⅲ 展示

1 展示室

自然・原始古代・中世・近世・近代・民俗各コーナー
 柳沢遺跡重要文化財展示収蔵庫・青銅器映像展示
 指定無形民俗文化財映像展示コーナー

展示室実物資料(2019. 3. 31 展示中)

	件	点	指定物件	主内容
自然	46	180	ナウマンゾウ化石 2(市)	動物剥製・蝶標本
原始古代	49	885	土偶 1(市)・弥生土器 2(市)・高遠山 18(県)	土器・石器・金属器・玉
須恵器窯跡	10	70		須恵器・窯体
中世	12	114	鉦鼓 1(県)・埋納銭容器 3(市)	土器・陶磁器・金属器
近世	13	27		文書・高札・絵図面
近代	2	3		彫刻・絵画
民俗	15	63		民具(生活・生産・信仰)
柳沢展示収蔵庫	7	264	柳沢 212(国)	青銅器・土器・石器・玉
合計	154	1606	239	

2 水彩画展示室

旧創造館では故西沢今朝夷氏の一括寄贈を受け水彩画展示室を設置していた。それを受け、年間2回（6月・11月）の展示替で水彩画展示（文化スポーツ振興課所管）を継続するとともに、他の展示にも一部を利用している。

令和2年度は水彩画展『ふるさとの記憶』のほか『大西浩次 星景写真展』を実施し、ともに途中入れ替え展示をしている。無料エリアのため正確な観覧者数は把握できない。

（水彩画10点・写真8点 2021.3.31現在 展示中）

3 企画展等

- ・特別展示『特別公開 高橋由一作品「第十一代山田家莊左衛門顕善」の肖像画』

7月22日～8月31日

主な展示品：高橋由一作品「第十一代山田家莊左衛門顕善」

開館日数： 22日 観覧者数： 219名

- ・エントランス展示『信州中野 きのこ生産の歴史と未来』

9月4日～11月30日

主な展示品：中野市内の栽培きのこ・加工品資料

開館日数： 79日 観覧者数： 2,697名

- ・冬季企画展『近世から近代への11か月 中野縣』

11月21日～1月31日

主な展示品：中野縣に関する資料

図録：『中野縣』パンフレット（カラー15頁）

開館日数： 56日 観覧者数： 278名

- ・エントランス展『かるたで知る民具の世界』前期

2月3日～3月12日

主な展示品：収蔵民具資料

開館日数： 34日 観覧者数： 619名

- ・エントランス展『かるたで知る民具の世界』後期

3月17日～4月18日

主な展示品：収蔵民具資料

開館日数： 29日 観覧者数： 665名

4 プラネタリウム

- ・年間投影番組

『名探偵コナン 星影の魔術師』 (株) D&D ピクチャーズ

『リーフ サンゴ礁を旅して』 (株) リブラ

『ナナとハチ～ちきゅうにおちてきたネコのものがたり～』 (株) リブラ

『ぼくたち惑星8兄弟-太陽系学校の1日-』 (株) リブラ

『よもやま学園天文部-春・夏・秋・冬・身近な天体たち-各編』 (株) リブラ

『星座解説～春・夏・秋・冬～各編』 (株) リブラ

『動物園に行こう』(飯田市美術博物館提供) 番組外投影

『石川県観光プロモーション』(石川県提供) //

- ・デジタル投影ソフト 「ステラドーム・プロ」(株)アストロアーツ製

- ・一般投影

土・日・祝日 1日3回 11:00 13:00 15:00

- ・平日投影

水曜日 1日2回 13:00 15:00

- ・特別投影

夏季特別投影 8月1日～8月16日 117名

冬季特別投影 12月26日～1月6日 9名

春休み特別投影 3月20日～3月31日 104名

平日投影 10月7日～ 9回実施 21名

夜間企画投影 10月14日～ 10回実施 66名

お仕事終わりの「アフター7」ヒーリングプラネタリウム

- ・年間投影日数：117日 投影回数：243回

IV 講座等

1 講演会

- ・『宇宙が膨らんでいるってホント？～加速膨張する宇宙の謎～』(天文講演会)
講師：三澤 透 (信州大学教授)
10月17日 61名
- ・『激動の明治期と中野県』(冬季企画展講演会)
講師：寺島正友 ((仮称) 山田家資料館管理調査員)
11月22日 23名
- ・『描かれた弥生の祭人―長野市東町遺跡の絵画土器をめぐって―』
(ふるさとレポート発表会関連講演会)
講師：清水竜太 (長野市埋蔵文化財センター)
3月14日 18名

2 学芸員講座

- ・『古文書講座』
担当：大滝主査
6月17日～3月17日 (全10回) 延べ60名
- ・『柳沢遺跡と銅戈・銅鐸』
担当：土屋館長
10月20日 19名

3 市民参加講座

- ・『豊田の石仏を調べよう』(豊田地区の石造物悉皆調査)
担当：大滝主査
6月6日～3月6日 (全10回うち7月・8月中止) 延べ40名
- ・『野鳥観察会』
担当：本村主査(生涯学習課)
6月20日～3月20日 (全10回うち11月は中止) 延べ76名
- ・『植物観察会』
講師：清水照雄
6月27日～2月27日 (全9回) 延べ88名

- ・ 星空観望会 講師：信州中野天文同好会
延べ 19 名
「夏のほしぞらを見よう！」 8 月 9 日【天候不順のため中止】
「秋のほしぞらを見よう！」 10 月 17 日【天候不順のため中止】
「土星と木星の超大接近を見よう！」 12 月 19 日【天候不順のため中止】
「早春のほしぞらを見よう」 3 月 13 日 19 名
- ・ 「ふるさとレポート発表会」 3 月 14 日 18 名
(市民参加講座・山田家資料館・生涯学習課等の年間活動の報告会)
「中野県庁(中野陣屋跡)を掘る—150 年の節目に一」：柳生学芸員
「山田家『大地震日記』に見る善光寺地震」：大滝主査
「かるたの成立と派生について—民俗資料を調べる—」：細野学芸員
「長野県中野市で繁殖するチョウゲンボウのメスは
どこで何をしているのか?」：本村主査(生涯学習課)
「植物観察会 文化公園周辺の植物の成長～花から実へ～」
：講座参加者 湯本明雄

4 館外講座

- ・ 学芸員お散歩講座(全 3 回)
11 月 8 日・11 月 29 日・3 月 20 日
延べ 46 名(11/8：18 名、11/29：14 名、3/20：14 名)
柳生学芸員・大滝主査・本村主査
会場：栗林遺跡周辺、中野陣屋記念館周辺、十三崖
- ・ 古文書調査ボランティア育成講座(全 34 回)生涯学習課事業
5 月 4 日～3 月 19 日 延べ 98 名
大滝主査 会場：山田家資料
- ・ 中野市史を読む会(全 5 回)市立図書館事業
7 月 19 日～11 月 15 日 35 名
土屋館長 会場：市立図書館
- ・ 講師派遣(延べ 2 回 参加者：延べ 56 名)
10 月 15 日 出張講座「弥生時代から古墳時代へ—墳墓の変化が示すこと—」
土屋館長 会場：北部公民館 18 名
- ・ 12 月 11 日 出張ワークショップ「勾玉づくり」
大滝主査・細野学芸員 会場：平野小学校 38 名

- 5 体験講座**（「キッズ・アカデミー」等）12回 延べ229名
- ・ 7月23日『こどもパソコン IchigoJam ステップアップ工作
～信号機を作ろう！～』22名（参加13名、付添9名）
 - ・ 7月26日『勾玉をつくろう』 16名（参加8名、付添8名）
 - ・ 8月8日ワークショップ『おもしろ理科実験』
 - ・ 8月23日『縄文土器と土偶づくり』28名（参加12名、付添16名）
 - ・ 9月6日『縄文時代の糸でブレスレット』9名（参加5名、付添4名）
 - ・ 9月19日『こどもパソコン IchigoJam ステップアップ工作
～信号機をつくろう！～』16名（参加9名、付添7名）
 - ・ 9月26日『拓本で縄文土器のもよのしおりをつくろう！』【中止】
 - ・ 10月10日『こどもパソコン IchigoJam ステップアップ工作
～遮断機をつくろう！～』18名（参加11名、付添7名）
 - ・ 12月20日『植物で染めよう マリーゴールド』 7名（参加7名）
 - ・ 1月10日『My 羽子板に描こう』【中止】
 - ・ 1月31日『My 羽子板に描こう』10名（参加6名、付添4名）
 - ・ 2月11日『勾玉をつくろう』 30名（参加16名、付添14名）
 - ・ 3月6日『ハンダごてを使って工作しよう！』
午前：「AM ラジオをつくろう！」
午後：「光とメロディーが流れる電子ごまをつくろう！」
30名（午前参加者：8名、付添5名、午後参加者：10名、付添7名）
 - ・ 3月25日～29日（全5回）
『目指そう未来のロボコン戦士』延べ43名（参加者36名、付添7名）

V 資料

1 収蔵・展示する指定文化財

- ・ 国重要文化財『柳沢遺跡出土品』（銅鐸・銅戈等212点）
- ・ 長野県宝『高遠山古墳出土品』（鉄剣・銅鏃等）
『鉦鼓』
- ・ 市指定有形文化財『土偶』（1点）
『弥生式土器』（2点）
『ナウマン象臼歯』（2点）
『埋納銭及び埋納銭容器』（銭・木箱・珠洲焼甕等）
『中野町製糸場水車器械略図』

- ・ 出土品・映像等を収蔵・展示する指定文化財
 - 国史跡 高梨氏館跡
 - 国天然記念物 十三崖のチョウゲンボウ繁殖地
 - 県史跡
 - 栗林遺跡
 - 中野県庁(陣屋)跡
 - 高梨氏城跡(鴨ヶ岳城)
 - 七瀬双子塚古墳
 - 高遠山古墳
 - 市史跡
 - 林畔1号古墳
 - 建応寺跡
 - 金鎧山古墳
 - 市無形民俗文化財
 - 小内八幡神社青獅子(安源寺)
 - 日和山神社鬼獅子(草間)
 - 上今井諏訪社太々神楽
 - 赤岩の宣澄踊り
 - 餅かえ行事(小沼)
 - 赤岩の太々神楽(高杜神社)
 - 新野の式三番叟(新野神社)
 - 松川の川崎踊
 - 大俣の水神祭

2 資料利用

- ・ 貸出
 - 重要文化財柳沢遺跡出土品
 - 管玉・土器・2号銅鐸・1号銅戈・6号銅戈
 - 期間：9月3日～12月2日
 - 長野県立歴史館企画展
 - 「稲作とクニの誕生」(9月15日～11月29日)
 - 西条岩船遺跡出土土器・他
 - 期間：11月2日～4日
 - 岩船分館
- ・ 掲載等
 - 姥ヶ沢土偶
 - 11月22日 長野放送放映 番組制作 (株) ビデオ企画

- ・ 閲覧
 通年 水沢教子(長野県立歴史館)・中村由克(下仁田自然史館)
 千田遺跡土器態度分析にかかわる資料調査

VI 運営・利用実績

1 運営

- ・ 開館時間 9時～17時(4月～11月)
 10時～16時(12月～3月)
- ・ 休館日 毎週火曜日(祝日は開館)
 年末年始(12月29日～1月3日)
- ・ 特別開館
 9月22日(火) 11月3日(火) 2月23日(火)
- ・ 特別閉館(新型コロナウイルスまん延防止による休館)
 4月2日～5月15日 7月30日～8月7日
 ※5月16日～6月5日は展示室のみ(プラネタリウムの投影は中止)
- ・ 年間開館日数 266日
- ・ 年間休館日数 100日(新型コロナウイルス感染症まん延防止のための休館を含む)
- ・ 観覧料
 (10月～3月)
 常設展示室 一般 300円(団体240円) 高校生以下 150円(団体120円)
 プラネタリウム一般 600円(団体480円) 高校生以下 300円(団体240円)
 (未就学児・市内小中学生・70歳以上無料)
 共通券あり(団体料金に準じる)
- ・ 広報なかの『博物館だより』4月号～3月号
 全戸配布
 館行事の広報等
- ・ キッズアカデミーチラシ4月～3月
 市内小学校及び各施設配布
 キッズアカデミーの案内募集等

2 入館者・利用者(4月1日～3月31日 開館:266日)

- ・ 展示室 1,747人
- ・ プラネタリウム 2,242人
- ・ 研修室(貸館) 0人
- ・ 講座・講演等 667人

・水彩画展示室等 1,315 人

合計 5,971 人

うち団体利用 (16 団体 546 名)

うち市内学校 : 224 名 市外学校 : 242 名 その他団体・視察等 : 80 名

中野市立博物館 年報 4

2020（令和 2）年度

〒383-0046 長野県中野市大字片塩 1221（文化公園内）

Tel ・ Fax 0269-22-2005

<http://www.city.nakano.nagano.jp/city/hakubutukan/index.htm>

Email : hakubutsukan@city.nakano.nagano.jp

2021（令和 3）年 6 月 24 日発行